

# かみね 議会だより

183号

●平成29年  
第3回定例会(9月)

P2~3 こんなことが決まりました

P7~15 そこが聞きたい(一般質問)

中学校体育大会



上峰中吹奏楽部

平成29年9月定例会で

29年度一般会計  
9月補正予算可決こんな  
ことが

## 決まりました

7議案 1諮問 可決、同意。

平成29年第3回定例会は9月8日から9月15日までの8日間の会期で開催されました。その結果上程された一般会計補正予算など7議案のうち6議案が原案通り可決、1件の人事案件について同意し、1諮問については適任と決定しました。

平成28年度決算認定については決算特別委員会に付託の上審議することになりました。



地年氏

区齡名

三上 68歳 碓敬子  
三上 68歳 碓敬子  
三上 68歳 碓敬子  
三上 68歳 碓敬子

人権擁護委員候補者の推薦について

全  
員  
同  
意

任地年氏

期区齡名

下坊 70歳 岡英規  
下坊 70歳 岡英規  
下坊 70歳 岡英規  
下坊 70歳 岡英規

固定資産評価審査委員会委員として、次の方が選任されました。

固定資産評価審査委員会委員の選任

全  
員  
同  
意



鳥栖・三養基西部環境施設組合（リサイクルプラザ）

## 佐賀県東部環境施設組合の設立について

賛成 全員

現在、鳥栖市・みやき町・上峰町で構成する鳥栖・三養基西部環境施設組合としてみやき町香田にごみ処理場を設置し運営していますが、新たに神崎市・吉野ヶ里町が加わり2市3町による佐賀県東部環境施設組合が平成29年11月設立（予定）され、処理場も鳥栖市真木町に新築移転となり平成36年から稼働予定です。

## 平成28年度一般会計及び各種特別会計の決算

平成28年度の決算認定は決算特別委員会を設置し、閉会中に審議することになりました。

- 一般会計
- 国民健康保険特別会計
- 後期高齢者医療特別会計
- 土地取得特別会計
- 農業集落排水特別会計



決算特別委員会風景

## 一般会計補正予算の主なもの

- 庁舎周辺インターロッキング改修工事 1,400万円
- 庁舎周辺の通路がデコボコになっていて通行に不便をきたし、改修するものです。
- 三連水車ウォーターランド江迎公園水車設置工事 900万円
- 地区の要望により、以前の三連水車よりひと回り大きめの三連水車を復元、設置するものです。
- 地域公共交通活性化協議会補助金 3,790万円

現在の町内巡回バス運行を、より利便性の高いものに更新するために検討しているものです。

## 上峰中学校吹奏楽部

### 金賞受賞

6月定例会のおり議決した楽器購入費で、早速購入された新しい楽器で練習に励んだ結果、今年の佐賀県吹奏楽コンクールにおいて、めでたく金賞を受賞されました。おめでとうございます。

# 平成29年度 **補**正予算

2億4,740万9千円増額して、総額117億1,263万8千円となる。

## 一般会計

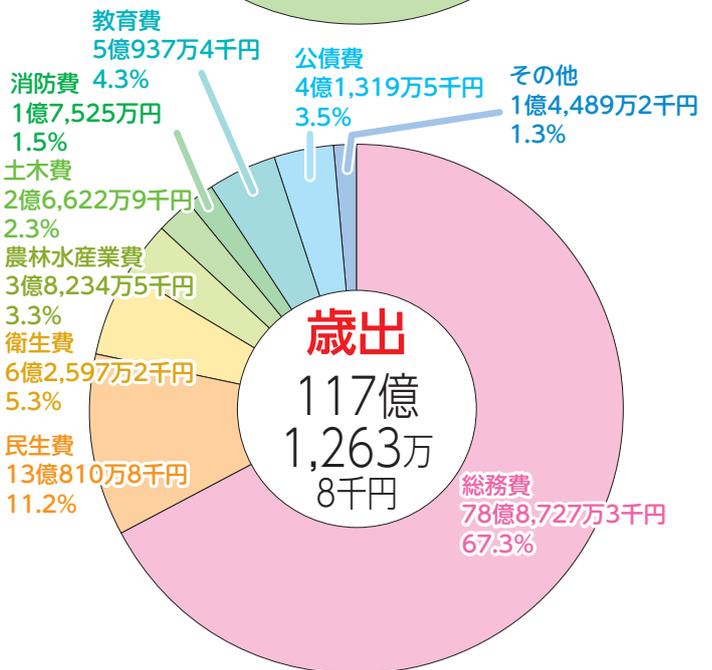
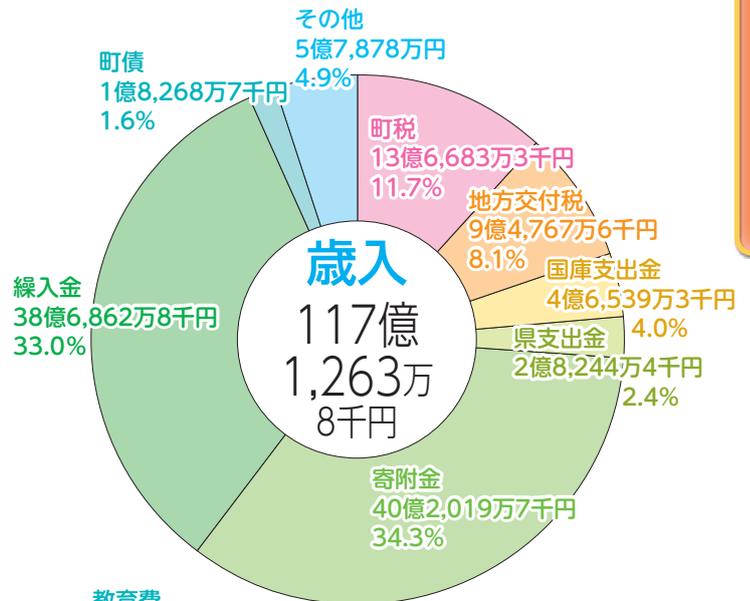
### 歳入補正予算の主なもの(増額のみ)

◎地方交付税	5,862万7千円
◎ふるさと納税寄附金(GCF分)	2,000万円
◎ふるさと寄附金基金繰入金	7,528万円
◎前年度からの繰越金	1億4,123万6千円
◎町債	
・臨時財政対策債	1,181万円

### 歳出補正予算の主なもの(増額のみ)

◎庁舎周辺インターロッキング改修工事	1,400万円
◎ふるさと納税業務委託料	3,735万円
◎三連水車ウォーターランド江迎公園水車設置工事	900万円
◎基金積立金	
・財政調整基金	9,570万円
◎積立金(ふるさと納税寄附金(GCF分))	2,000万円
◎上峰町地域公共交通活性化協議会補助金	3,790万円
◎上峰中学校多目的トイレ設置工事	1,112万円

## 本会期までの累計



※町債とは借入金、公債費とは借入金の返済金です。  
 ※国・県支出金は補助金です。

## 特別会計

### 国民健康保険特別会計

9,144万5千円を増額し、11億9328万6千円となる

### 土地取得特別会計

167万4千円を増額し、168万8千円となる

### 後期高齢者医療特別会計

544万5千円を増額し、1億120万9千円となる

### 農業集落排水特別会計

2,412万3千円を増額し、5億4,495万6千円となる

予  
算

# 国に対し

# 意見書を提出

## 地方財政の充実・強化を求める意見書

賛成 全員

地方自治体は、子育て支援策の充実と保育人材の確保、高齢化が進行する中で医療・介護などの社会保障への対応、地域交通の維持など、果たす役割が拡大する中で、人口減少対策を含む地方版総合戦略の実行やマイナンバー制度への対応、大規模災害を想定した防災・減災事業の実施など、新たな政策課題に直面している。

一方、地方公務員をはじめ、人材が限られる中で、公的サービスの提供が困難となっており、人材確保を進め地方財政の確立をめざす必要がある。特に、「トップランナー方式」の推進に当たっては、地方の行政コストの差が歳出削減努力以外の要素によるところが大きいことを考慮すべき。

2018年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、歳入・歳出を的確に見積もり、人的サービスとしての社会保障予算の充実と地方財政の確立をめざすことが必要である。

よって、国会及び政府に対し、以下の事項の実現を求める。

記

1. 社会保障、災害対策、環境対策、地域交通対策、人口減少対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保を図ること。
2. 子ども・子育て支援新制度、地域医療の確保、地域包括ケアシステムの構築、生活困窮者自立支援、介護保険制度や国民健康保険制度の見直しなど、急増する社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための社会保障予算の確保および地方財政措置を的確に行うこと。
3. 地方交付税における「トップランナー方式」については、算定や他の業務への導入の検討に際して、地方の行政コストの差は、人口や地理的条件など、歳出削減努力以外の要素によるところが大きく、一律の行政コスト比較にはなじまないこと十分留意すること。

ほか4項目について意見書を提出します。

## 議案審議

### 議会を傍聴してみませんか

毎回、町民の皆さまに議会を傍聴していただき、ありがとうございます。

次回の定例会の会期は、12月8日（金）から15日（金）までを予定しています。

一般質問は11日（月）および12日（火）の予定です。詳しい日程は町ホームページでご確認ください。



### 議長交際費の支出状況 (平成29年度上半期)

区分	支出金額	支出内容
会費	5,000円	上峰町遺族会懇談会
//	3,000円	知事・市町議会議長懇談会
お祝	5,000円	上峰町自衛隊家族会総会
//	10,000円	上峰町近圏少年剣道錬成大会
支援金	5,000円	原水爆禁止世界大会
献花	10,000円	上峰町戦没者慰霊祭
合計	38,000円	

# 平成29年 第3回定例会 議案賛否表

議案番号	件名	採決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			向井正	吉田豊	田中静雄	碓勝征	漆原悦子	井上正宣	吉富隆	大川隆城	原田希	寺崎太彦

○は賛成 ×は反対

第3回定例会												
37	平成29年度上峰町一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
38	平成29年度上峰町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
39	平成29年度上峰町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
40	平成29年度上峰町土地取得特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
41	平成29年度上峰町農業集落排水特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
47	上峰町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
48	佐賀県東部環境施設組合の設立について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
—	地方財政の充実・強化を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
—	人権擁護委員候補者の推薦について	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※議長は賛否の意思表示をすることはできません。採決の結果、可否同数のときは議長が裁決権を行使します。（過半数議決の場合）



研修風景

## 軽井沢町議会

### 「ICT活用教育」

### について行政視察

平成29年10月4日、長野県軽井沢町議会社会常任委員会の皆さんが我が町の「ICT活用教育」について視察に来られました。研修会（意見交換）では事前に示されていた25項目の質問に加え活発な論議が交わされ、「勉強になり大変参考になった」との感想をいただきました。

# 一般質問

そこが聞きたい

## 佐賀国体種目会場提供は

### ソフトボール競技打診あり

**問** 佐賀国体が開催されるに当たり、町として種目会場の提供はあるのか。開催はいつか、前回開催はいつだったか。

**答** 生涯学習課長 以前、国体九州ブロック・ソフトボール大会を中央公園で行った経緯がある。

県よりソフトボール競技開催の打診を受けている。開催は平成35年9月末から10月初旬。前回は昭和51年に開催された。



碓 勝征 議員

## 道路請願・変則5差路経過は

### 補助事業模索

**問** 変則5差路請願して、6年の経過、関係する3区長からの請願は、私を含めて3議員の紹介で賛同された400有余名の名簿が提出されている。

**答** 町道4路線の交差・県道北茂安三田川線よりの流入と正に永年の危険道路だ。審議され、3案策定されたが、問題解決

決できる素案になっていない。先の議会で、町長からは、しっかりと見直しすると言ふ発言も受けているが、経過はどうか。

**答** 建設課長 前課長より引継ぎを受けている。補助事業を模索している。

**答** 町長 議員の皆様が考えていただいた案を参考に考えたが、この間財政状況も変わった。私としては、道路は直線に当てて、事故がおきないような形が、望ましいと思う。

## 道の駅構想経過は

### 基本構想まとまる

**問** 道の駅構想の取り組み経過は、町の市街地再開発関係も構想にはいつているのか、住民会議の中心は。

**答** 創生室長 本年度、道の駅基本構想・基本計画策定を行う。基本構想策定ができたので、近く公表する。

上峰町を中心とした商圏調査・競合店舗の状況や交通量などのデータを収集した。住民会議を開き、住民の方々の意見を聞き取り、構想策定の参考とした。

市街地再開発関係は、別の事項で、道の駅建設候補予定地が定まってから、別途検討する。

## 施設利用料金の改定は

### 意見を聴き今後検討

**問** 社会教育関係施設の利用料金改定の予定は、利用料金の町内・町外の差を解消することで、利用者が増えるし、将来的に人口増・定住促進につながる要因にもなると考えられるので、撤廃を強く要望する。

**答** 生涯学習課長 町民センターの施設利用料金は、町外者は3倍の使用料金である。

今後、利用し易い施設を目指し、意見を聴きながら、検討する。

利用料金は、町外者は3倍料金から、平成26年4月より、町内と同等に改定した。

中央公園広場・町民プール・体育センター他施設利用料金は、町外者は3倍の使用料金である。



原田 希 議員

## 保育士不足、町内の現状は

余裕はない

**問** 全国的な課題と なっている保育士 不足について、町内 の状況は。

**答** 住民課長 町内の 教育・保育施設も 例外ではないと考え ている。

保育士の余裕がほ とんどなく、0・1・ 2歳児においては年 度途中の入所が困難 な状況であることが、 懸念するところ。

**問** 保育士確保のため 町単独での補助な どを含む処遇改善策 や、質の向上のため町

としてできることは。

**答** 住民課長 国の政 策として進められ ているが、各施設に 浸透していない部分 もあると気づいた。 国の制度を軌道にの せつつ、処遇改善の 周知に努める。

**答** 町長 町単独で保 育士不足を事業と して対応するかとい う点が課題。定量的 にどれぐらい不足を 感じられているかに ついて、しっかり把 握した上で、担当課 で今後協議していく。

## 子育て支援を1つの課で

拠点を設ける

**問** 放課後児童クラブ についても、保育 と同様に指導員の先 生方の処遇改善がク ラブの向上につなが ると思う。町として の取り組みは。

**答** 教委事務局長 指 導員は、専門職と して位置づけられ常 勤化が求められてく る。資格が必要とな るので、資格を取る ことでキャリアアッ プを目指している。 今後、処遇改善につ いても計画していく。

**問** 子育て支援につい ては、担当課がい くつかあるが、1つ にまとめてやってい く必要があると思う が。

**答** 町長 保育から始 まり、児童クラブ にも言及されている。 子育て支援の分野 は、家庭への支援の 充実・相談・居場所 の充実・医療を必要 とするよう子ども たちへの家庭と自身 への支援・ひとり親 家庭の支援であった り、貧困対策等々と ても幅広いので、「子 育て世代包括支援セ ンター」等の拠点を、 専門の職員を配置し ながら設けていく必 要性があると考えて いる。

## 下坊所東西線の今後は

今年度概略設計を発注

**問** これまで何度か質 問してきたが、下 坊所東西線の現状と 今後の考えについて、 詳しい説明を求める。

**答** 建設課長 当該路 線の現状について は、周辺住民の生活 道路として欠かせな い道路だが、舗装状 態は非常に悪く、路 面性状調査でも約 65%の部分で修繕が

必要という結果が出 ている。道路側溝の 改修による幅員確保 の要望も出ており、 全てを解消するには 相当の費用と時間が 必要。計画的に事業 を推進するため、概 略設計を行い、来年 度以降に補助事業で 実施するよう計画し、 今年度、概略設計に ついて発注している。



改良が待たれる下坊所東西線

## （小5・6）英語の教科化 に向けての対応は

来年度より移行期間に入る

**問** 平成32年より小学5年生からの英語の教科化が決まったが、教科化に向けての対応は。

**答** 教委事務局長 平成32年4月1日より、新学習指導要領の施行に伴い、来年度から小学校は移行期間に入り、文部科学省からも移行期間に伴う新教材の整備など、実施スケジュールも示されており、今年度中に新教材が配布される予定なの

で、国の動向を見るとともに、学校と協議しながら、新教材の整備など対応していく。

**問** 小学3・4年生に對しても、平成32年より外国語活動が導入予定だが、何か前倒しの考えは。

**答** 教委事務局長 現在のところ、明確に3・4年生に対する計画については持ち合わせてない。



向井 正 議員

## 予約型乗り合いタクシー の運行形態は

町内40カ所ほどを指定

**問** どのような運行形態を考えているのか。

**答** 健康福祉課長 車両としては、ハイエースタイプ2台の調達を予定しており、1案として1時間単位で1便、1便につき2台で展開することになる。目的地設定については、公共施設、病院等、金融機関、コンビニ、西鉄バスとの結節バス停等、町内40カ所ほどの指定を予定している。

**問** 試験運行に関しての考えは。

**答** 健康福祉課長 実務を進める中で、スムーズに進まない箇所も結構出てきており、新年度ぐらいいからできればと思っています。

**問** 当初10月ごろに導入予定と聞いていたが導入開始の時期は。

**答** 健康福祉課長 実務を進める中で、スムーズに進まない箇所も結構出てきており、新年度ぐらいいからできればと思っています。

**問** 指定施設から指定施設への利用は可能なのか。

**答** 健康福祉課長 基本的に施設間移動については、予約

## 耕地整理ため池の護岸改修 の進捗は

平成31年より工事着手計画

**問** ため池自体が高所に位置しており、決壊となると大きな被害は否めない。一日も早い事業開始に向け、関係機関への働きかけが必要かと思うが。

**答** 産業課長 国・県とも協議をしながら、30年度実施計画と言っているが、その中でも工事を発注できるよう、県とも協議をしていきたいと考えている。

**問** 町長 一刻も早い対応が必要だという中で、やはり地元負担の協議が、当然その中にあり、この辺もしっかりと協議を進めつつ、今後、国・県そして地元の

方々、土地改良区との協議の必要性を感じる。

浸食が進む耕地整理ため池（屋形原地区）



浸食が進む耕地整理ため池（屋形原地区）

## 一般質問

ほかに

- 乗り合いタクシーの予約方法
- 英語検定の推進



吉田 豊 議員

## 子育て支援の充実を

### 国の動きを重視

**問** 保育料等の保護者負担軽減対策として住民課長は、県・

隣接市町の動向に配慮し、町単独の利用者負担額の減免についても新年度から段階的に見直していききたいとのことだったが、どうなったか。

**答** 住民課長 実績の

状況を分析し、新年度に向けて、段階的な保護者負担軽減額の見直しについて前向きに検討をしていく。

**問** 私がここで言いたいのは、全世帯に

ては、全部に行き渡る軽減措置でないと保護者のニーズにも応えていけないというところも検討したい。

**問** 新年度からそれをやっていきたいとのこと。私がいつも言っているように、一步前に出ることにより、他町から上峰への移住が進むことになるとも思われる。実現に向けて最大の努力をお願いする。

対する一律の助成ができないのかということ。一律に3千円でも、5千円でもいい。それをする事によって隣接市町によって隣接市町の保育担当業務の担当者に刺激を与え、それが県、ひいては国に対して地方のうねりとなって国全体の保育行政に対する助成措置につながると思うが。

**答** 住民課長 減免に

関しては私も平等に全体的な見方をし、てというふうを考える。軽減の対象とし

## 老人福祉の充実を

### 現状を維持

**問** 今日の上峰町を築かれた先人の功績ということに対して課長はどう思っているか。

**答** 健康福祉課長 もあるのは先人のおかげだと認識はしている。他の自治体では、この敬老祝金を廃止して今後は健康寿命を延ばす取り組みに力を入れるよう方向転換されている。

**問** 敬老祝金の廃止や、見直しをしている自治体もある。とのことだが、65歳以上の高齢者に対して、一律2千円を支給するとして、年約400万円を、老人単独世帯では、環境維持すら難しい現状だ。シルバー人

材センターへの草取りさえ委託できない状況の人達もいる。「先人のおかげ」という気持ちを形に現す。老人世帯の生活の現状を、アンケートなど、各戸訪問聞き取り調査等をして、「老人世帯の生活の実態はこうだ」という説明がなければ納得できない。

**答** 健康福祉課長 長

慈善的な色合いが強い給付であり、生活を補填するための給付ではない。シルバーの事例については、他の施策で対応すべきだと考える。

**問** ほかの施策じゃない。その施策を出さない。

**答** 健康福祉課長 今

では、12月に出すのか、3月に出すのか、新年度からか。

**答** 健康福祉課長 多方面から検討したい。頑張る。



町内のスポーツジム

- ほかに
- 出生記念品贈呈
  - 健康な老人育成対策(スポーツジムの設置)
  - 町道整備(生活道路)町道西峰東西3・4号線
  - 上峰町振興対策
  - 農地転用の許可基準
  - 町長施政方針に対する課長の対応(総務課)
  - 消防団格納庫の更新年次計画

# 学童保育の充実と場所拡大を

増設、近隣に場所を求める等検討中

**問** 放課後児童クラブ指導員有資格化がいわれている。同時に保護者から場所を広くしてほしいと聞く、今後の対応はどうか。

**答** 教委事務局長 指導員は専門職と位置づけられ、平成32年3月31日迄に放課後児童支援員の資格



学童保育実施教室

が必要となり、現在6人の指導員のうち3人が資格取得に組み3人も順次取り組む。2学期は92人の参加で、今の場所は面積的に87人分の広さだが待機児童無しを考え受け入れている。増設か近隣に場所を求めるか検討中。

**問** 体調を悪くした児童の静養場所等必要であり、定員120人と規定しているならそれに見合うスペース確保を児童の人権を守る面からも早く取り組み、また障が

い児童も7人参加と聞くし、支援員の増

員も考えていくべきだ。

## スマホのラインいじめ 防止を強力に

アンケート、スマホ安全教室でいじめ予防を実施中



各種スマートフォン

**問** スマホでライン交換する中、いじめを受ける事案をよく聞くが、表には見えにくいのでより目配り、気配りをして予防に努める必要がある。

**答** 教委事務局長 ライン交換の中でグループができ、そしてグループから外されていじめへと繋がるのでアンケートや安全教室でいじめ予防に取り組んでいる。

### 一般質問

**問** 上中校長は県小中校長会会長や県いじめ問題対策連絡協議会副会長に就任されており諸問題に精通されているので学校・家庭・地域の連携をより密にして被害者が出ないように鋭意努力してほしい。

**答** 教委事務局長 上小・上中共に教職員は定数に足りていないが、重点科目として上小は英語に1人、上中は英語1人、数学生1人計3人の町費

## 町費での教師の増員や部活外部指導者をどう考えるか

法改正による県の方針提示を受け対応していきたい

**問** 教職員の不足が言われているが町費で教師の任用は必要ないのか。また部活指導者を外部から配置の方向と聞くが。

負担の非常勤講師を配置している。今回市町村負担教職員制度により町費で正規教職員等任用できるようになった。また部活動指導員配置促進事業が来年度から始まる。県の方針を受け対応していく。

## 猫の不妊助成を

新年度実施したい

**問** 現在一団体、一地区が自主的に猫の不妊治療をされている。町も取り組む考えを示されていたがどうか。

**答** 住民課長 野良猫問題解決に向けて助成事業内容を検討しており、新年度不

**答** 町長 猫は2年で1匹から200匹に増

えると聞く。不妊助成と飼主のマナー徹底の二本立てでやる必要がある。



※術後の猫は耳をカットし、それが桜の花びらに似て「さくら猫」と呼ばれる。

治療を終えた さくら猫

妊助成を実施したい。

ほかに  
○国民健康保険広域化について



田中 静雄 議員

## 消防車格納庫の整備、 移転の考えは

建設の方向で進めていく

**問** 第3部、消防車格納庫の整備について

は各方面から要望が出ており、便所がない、水道の蛇口が外に1箇所あるのみで不便を感じておられる。災害現場への出動は1分1秒の争いになる。そのためにも駐車場の整備を含めて移転の方向で検討、整備してほしいが現在の進捗は。

**答** 総務課長 老朽化

や環境面で特に3部からは移転の要望



第3部消防車格納庫

書が上がっており、今後については団長、副団長、関係区長、第3部の幹部の皆様と場所選定の話し合いの場を今議会終了後に立ち上げ建設計画にそって進めていく。

## ふるさと納税返礼品について

総務省通知の趣旨に従い調整

**問** 4月に総務省から返礼品割合が上限

30%の指導があり、県内各自治体での取り組みに温度差がある。町は、6月段階では時期について未定との報道だったが各自治体の動きも考慮し実施時期の目標を示すことも必要と思う。

**答** 創生室長 総務省

通知の趣旨に従い返礼品業者と調整を行っており、数量の調整やパッケージの変更等の対応が可能な返礼品、新規の返礼品を中心に順次3割以下に設定している。

他自治体の情報を

収集しながら引き続き適切に対応できるように取り組んでいく。

**問** 返礼品割合の低下によって寄付が減

少することも考えられるが、その対応は。

**答** 創生室長 お礼

状、年賀状をはじめ、町の地域づくりの取り組み、納税の取り組み紹介、テレビ、新聞、公共交通、インターネットなど、さまざまな媒体を活用したPR広告の提出について準備していく。



返礼品の肉セット

## 有害鳥獣駆除の現状は

鎮西山周辺等に箱わな、くくりわなを設置

**問** 相変わらず有害鳥獣が多く、特にア

ライグマが木に登って、みかんを食い荒らす被害があり、農家の方は大変困っておられる。捕獲頭数増の体制が望まれるが町の現在の取り組みは。

**答** 産業課長 鎮西山

周辺、外記のため池周辺にわなを設置し4月以降、イノシシ4頭、アライグマ4頭捕獲、今後も順次対応していく。

## 道路整備について

現場を確認して対応する

**問** 下津毛入口住宅線のY字交差点北側

溝の整備について検討するとの答弁であったが、その結果どうなっているのか。

整備の方向で考えていきたい。

**答** 町長 当該地区に

ついては議員の皆様からかねてから指摘を受けており、現地調査する。

**答** 建設課長 現地を

十分検討しながら

## 武道館はいつ建てるか

現在のところ計画はない

**問** 昭和52年に当時通産省の補助金3千万円で建てられた武道館は、耐用年数24年が過ぎている。床が落ち、バネがなく、成長期の子どもたちが足首を痛めたり、膝を痛めたりしている。頑張る子どもたちのためにも早急に建設をお願いしたい。

**答** 町長 単独で補助金がつく建物はない。人口減少時代ということであるという点で、施設を組み合わせることが必要か



武道館

とされている。施設については長寿命化をしていきながら、約20年の時間を延ばして財政負担を減らすことを検討。老朽化している部分については検討する。



井上 正宣 議員

## 時間雨量100ミリの対応は

パトロールを実施して、大雨、洪水に対応

**問** 井柳川については、毎回言っているが潮の満ち引きがあり、満潮のとき堤防の天端まで50cm足らず、100ミリの雨が降ったら堤防が決壊するし、切通川は、中津限上流で越水する。それから耕地整理のため池も危ない。

**答** 建設課長 井柳川の堤防に関しては、県河川なので、堤防の強化など、今後県に働きかけていく必要がある。切通川に関しては現在、河川

拡幅の工事が進められていて、近い将来拡幅されれば、越水等の災害も減ってくるのではないかと考えている。耕地整理

ため池については、産業課で補助事業を模索され、災害に対応するような堤防も構築されると思っている。

**問** 地震災害など起きる前に上峰独自のシミュレーションをつくって、対応を検討したほうが良いと思うが。

**答** 総務課長 防災マップの見直し、防災に対する町でのシミュレーションなど実施ということでは議員と同じ考えだ。防災のシミュレーションは非常に大事なもので、町全体のシミュレーションをする前段階として、地域防災・自主防災

組織の確立が必要だ。区長例会の中で自主防災組織について防

## 防災無線は正しく作動しているか

鳥越、下米多、井柳地区について不具合

災士を呼んで研修会を行う予定だ。

**問** 9月1日の防災の日に町内一斉に訓練をしたか。定期的な訓練をすることによって未然に災害を防いでいるところがたくさんある。

**答** 総務課長 議員から言われた日頃の訓練と、そして、一番大事なのは地域防災組織の結成だと思う。



防災行政無線屋外拡声子局



吉富 隆 議員

## ふるさと納税業務委託料 (委託料1億650万2千円) について

一般社団法人起立工商協会に委託している

## ふるさと納税報償費(委託業者・委託内容)について

一般社団法人「起立工商協会」に報償費として契約しており、委託業務ではない

**問** 委託ではないといふことは理解したが、大きな金額の根拠は。また、これだけ大きな金額を契約する信頼と経験があるかどうか疑問である。

**答** 町長 金額の根拠は、寄附者へお返しする返礼品の調達費用であり、当初予算の時点ではふるさと納税額を40億円と見込み、返礼額を6

割で計上しており、それに送料等を含めた金額が25億円程度となっている。

また、一般社団法人「起立工商協会」は、前年度予算でタウンプロモーション協会を作ることを前提に3月31日に設立された団体で、前年度にしっかりとつくられた団体であり、利益を追求するような団体ではない。

**問** 契約期間が平成29年4月1日から平成30年3月31日までとなっているが、平成29年4月1日に契約されていると判断するので、契約までの経過等についてはどうか。

**答** 町長 契約金額1億536万4476円で一般社団法人「起立工商協会」に委託している。委託業務の内容は、寄附の受付、関係書類の発行、返礼品の調達(返礼品の企画・選定、返礼品業者確保等)、返礼品の発注・配送管理に関する事、寄附者等からの問い合わせ

わせに関する事、ふるさと納税に関するイベント等のPR、本町との連絡調整・報告に関する事となっている。

**問** どのような入札方法をとったのか。それと報償費の2億3千万円も「起立工商協会」と契約されているようであるが、信頼度が高い一般社団法人なのか。

**答** 創生室長 「起立工商協会」から見積りをいただいた金額により契約している。また、当該協会は本町との連絡調整などを密に行えるとともに、特定業者か

らの調達に頼らない立場の事業者や団体が望ましく、町内で唯一それに該当する団体として、上峰町に主たる事務所を置き、観光や地域の活性化等を目的に設立された唯一の団体であったため納税業務委託を契約しており、報償費の契約については、ふるさと納税業務と関連が非常に密であり、一体的に業務を遂行していくほうが良い

という観点から協会と契約している。



起立工商協会の事務所開設式典の様子

## 道の駅建設について

道の駅建設については、議会閉会后、構想ができて上がっているので説明をする

**問** 全員協議会で説明をお願いします。

## 健康対策について

### 費用対効果など課題とする

**問** 妊娠安心風疹予防接種事業は平成29年3月末で終了となっているが、先天性風疹症候群を防ぐためにも対象者に継続助成はできないか。

**答** 健康福祉課長 全国的に風疹が流行した平成25年7月に佐賀県が基金を活用、4年間限定で実施した事業で、助成終了後の単独実施は県内市町で1町である。ワクチンは法定接種ではなく任意接種となるので事故発生時の対応策・費用対効果・事業継続の事務

的なフローなど慎重に精査、現段階では保留としている状況だ。

**問** 国の考え方は目標として平成32年度までに風疹の排除を目的としている。

**答** 健康福祉課長 全国的に風疹が流行した平成25年7月に佐賀県が基金を活用、4年間限定で実施した事業で、助成終了後の単独実施は県内市町で1町である。ワクチンは法定接種ではなく任意接種となるので事故発生時の対応策・費用対効果・事業継続の事務

る者の発見に努めている。

**問** 県内2市1町で実施されているが、

親も子も誰もが忙しい生活を送っている中で、正しい食生活習慣を身につけ、食を意識した食品選択のできる力を支援していくべきでは。

**答** 健康福祉課長 小・中学生の頃から健康意識を醸成していくことは大切なことで、医療や介護給付金を将来的に抑制でき、お父さん・お母さん世代の生活改善の動機づけとして、現役世代の生活習慣にも一役買う可能性があるように見受け、非常におもしろい取り組みと

思っている。費用対効果など今後の研究課題とさせてもらえればと思っている。

## 子育て支援

### 県の認定研修を3名受講中

**問** 放課後児童健全育成事業の上峰児童クラブの現状は。

**答** 教委事務局長 小学校体育館2階ミーティングルームおよび指導員室で実施。広さ143・6㎡、定員120人、指導員6人。開所時間は授業終了後から午後6時まで（午後7時まで延長可能）。

**問** 県の認定研修の状況は、また運営に支障はないか。

**答** 教委事務局長 資格取得研修は該当者4人中3人が24時間分（4カ月間）を6日に分けて佐賀会場と鳥栖会場で、取得費用は個人負担で受講している。

指導員の不在時に

おいては人数により、

教育委員会事務局の職員が留守番の応援に行き対応している。

**問** 町内保育園の認定こども園への移行はないか。

**答** 住民課長 ひよこ保育園かみみねの園舎は防衛省等の補助金施設であるため、保育所として運営、当面はかみみね幼稚園とひかりこども園の2園による幼保連携型の認定こども園での運営となる。



漆原 悦子 議員

## 一般質問

ほかに

○ふるさと納税

○教育長職務代理について



上峰小学童クラブ



# がんばれ! 上中 部活動紹介 10

## 男子卓球部

顧問 大串里津子・千住 浩

主将 日高芽生

副主将 西原 真、中園己翔

私たち男子卓球部は、現在2年生8名、1年生1名の計9名で、日々の練習に励んでいます。私たちの目標は「県中学校総合大会」に団体戦や個人戦で出場することです。

練習中には、お互いにアドバイスを出し合いながら、技術を高めるようにしています。練習がつらいこともありますが、仲間が声をかけてくれると、「また、頑張ろう!」という気持ちになります。みんな、明るく元気な雰囲気、練習に取り組んでいます。

また、集中力や精神力を高めることも大切だと考えています。日頃の挨拶や礼儀をきちんと身につけて、上峰中学校男子卓球部として、自分

自身も磨いていきたいです。

これからも、日々の努力を惜しまずに頑張っていきます。地域のみなさんの応援をよろしくお願いします。



### 行事への参加

7月～9月

- 7月22日 上峰町サマーフェスタ2017
- 8月5日 おたっしゃ館夏祭り
- 8月26日 野菊の里ふれあい夏まつり
- 8月27日 上峰町近圏少年剣道練成大会
- 8月29日 県内全議員研修会
- 9月9日 上峰中学校体育大会
- 9月22日 上峰町戦没者慰霊祭



▲町木 つばき



▲町花 サルビア

昭和61年2月に町木、町花として制定されました。皆さんに親しんでいただききたいと思います。

### あしがき

7月の北部九州豪雨では、福岡・大分両県に大きな被害をもたらしました。亡くなられた方のご冥福と、被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

昨年の熊本地震・今回の集中豪雨、それから超大型台風と、昨今は予想不可能な規模の自然災害が多発しており、こういった災害に直面した時の初動対応の意識を、一人ひとりが常日頃から持ち続けることが、被害縮減につながるのでと思います。(向井)

### 議会だより

#### 広報編集委員会

- 委員長 大川 隆城
- 副委員長 田中 静雄
- 委員 原田 希
- 委員 吉田 正
- 委員 向井 正